



# 2025年1月 フードバンクいるま 活動報告



【ホームページ】

「もったいない」を「ありがとう」へ



1月 食品寄贈受付実績 1,837.395kg <<配布延人数 171人>>  
1月 寄付金・募金合計 ￥217,475 (内ミルク基金 ￥2,638)

## 主な寄贈団体

スーパーDステーション  
(株)ホンダカーズ埼玉西 入間東店 (有)宮源商店  
(一社)日本ショーファー協会 (株)生活クラブたまご  
狭山茶農家ささら屋 入間ケーブルテレビ(株)  
曹洞宗光昌山 高倉寺 GOOD FAITH  
松田産業(株) (株)三浦屋 埼玉営業所  
埼玉フードパントリーネットワーク 田中畜産  
(一社)全国フードバンク推進協議会  
入間ブルーベリー園 生活協同組合コープみらい

【生活協同組合コープみらい】 今月もお米を300kgいただきました。



新年の活動初日の朝一番で  
入間ブルーベリー園菊池様より白菜  
75kgをいただき、市役所総合相談  
支援室を通して、食料品をお渡しす  
る予定の方々に届けました。

記載に加え、  
多くの団体や個人の方  
から日常的に支援と協力  
をいただいています。

### 〈市役所担当者のコメント〉

野菜があると気持ちが潤うような気がします。  
今、野菜が高いので大家族にお渡ししたときに大変喜ばれました。



## 【フードドライブ拠点情報】

フードドライブ拠点には、市民の方々からいつもたくさんの食料品  
を届けていただいています。皆様から寄贈していただいた食料品は、  
生活に困窮している方々に市内の支援機関を通してお渡ししています。  
フードバンクいるまは入間市の皆様に育てられていると実感してい  
ます。



【コープみらい武蔵藤沢店】 【埼玉りそな銀行入間支店】



【ウエルシア薬局扇台店】

フードドライブの意味や寄贈された  
食料品について細かく説明されています。

## 寄付金内訳

(順不同・敬称略)

入間ロータリークラブ	¥186,692
(医)永仁会 入間ハート病院	¥10,000
西武狭山グリーンヒル	¥8,515
岡本仍子	¥5,000
入間市役所フードドライブ(ミルク基金)	¥2,638
高田雅之	¥2,000
入間市役所フードドライブ	¥1,330
田中幸子	¥1,000
匿名	¥300

## 主な人的支援団体

(福)靖和会入間つつじの園 いちの会

## フードドライブ拠点情報

セブンイレブン(14店舗)	90.55kg
ウエルシア薬局(株)(2店舗)	45.95kg
(株)ファミリーマート(13店舗)	45.87kg
コープみらい武蔵藤沢店	29.70kg
埼玉りそな銀行 入間支店	16.30kg
(株)いわさき(1店舗)	13.20kg
(福)入間市社会福祉協議会	12.30kg
入間南ロータリークラブ(1ヶ所)	12.30kg
明治安田生命	7.55kg
西武狭山グリーンヒル	3.55kg
日本羽毛製造(株)	1.30kg
入間ガス(株)	0.75kg

## 【いのちの食料箱】 新しい取り組みを始めました

入間市社会福祉協議会と協力して「いのちの食料箱」を始めました。  
フードバンクが毎月10食程度をめぐりに社協に保管してもらいます。必要であ  
れば数量の変更、追加は可能になっています。

今、食べるものに困っている方に社協職員が「福祉困りごとなんでも相談支  
援センター」のチラシと合わせてお渡し、支援につながるようになってい  
ます。12月・1月で各1件ずつありました。



いのちの  
食料箱

### 〈社協担当者のコメント〉

相談にいらした方が食事に困っていたら、まずは食料を支援したいと思います。相談はその後でゆっくりと。  
市民の善意がフードバンクいるまさんの「いのちの食料箱」を通じて、困っている人に届いています。





## 【フードドライブ情報】【私たちスタッフが決まった日に直接お預かりします】

フードドライブを行ってチラシを配りフードバンクについて説明しますが、話を聞いてくださる方は少なくまだ多くの方は素通りしてしまいます。

でも、このような地道な活動が大切で、食料品の寄贈につながっていると感じています。スタッフ一同、今後も頑張りたいと思っています。

### ❁ 入間市役所 1月15日(水) ※毎月第3水曜

食料品 28.65kg 寄付金 ¥3,968 (内ミルク基金¥2,638)

### ❁ イオンスタイル入間店

1月11日(土) ※毎月11日 食料品 2.30kg



【イオンスタイル入間店】



【市役所の寄贈品】



【募金をしてくださいました  
(市役所にて)】



### ❁ 入間市リサイクルプラザ 1月12日(日) ※毎月第2日曜 食料品 1.02kg



## ハートフルいるまNo.14 【(株)いわさき】

今回は、入間市扇台にある株式会社いわさきの「い・つ・も」事業部にお伺いし、岩崎弘祐代表取締役社長と石原主任からお話を伺いました。

同社は創業93年目を迎えられ、冠婚葬祭事業を広く展開するとともに社会・地域貢献にも大変注力されています。現在は入間市、狭山市、所沢市、飯能市に5か所のシティーホール、仏具のお店を運営されています。

お付き合いはフードバンクいるまの活動が始まって間もなくの頃、シティーホール藤沢でのフードドライブ拠点を受けていただいたことから始まりました。その後扇台の事業部でも拠点を担っていただいております、今では拠点を知ってリピーターになった方もいらっしゃるとのことでした。

以前小学校のPTA会長をされていた社長は、教育研究所の前校長から家庭で食事ができていない子どもの話を聞き、企業として何か協力できないものかと思ひ、〈入間市子育て応援自販機〉をホールの脇に設置されました。この収益の一部が市内の子ども達の支援につながっています。また、交通遺児のための貢献もされています。その他、地域の団体へ向けての数々の支援や連携をされるなど、ネットワークの広さに驚きます。



【岩崎社長(左) と いつもプラザの方々】

このような地域貢献は創業以来の理念であり、日常の中に溶け込んでいると仰います。事業や地域貢献については、「とにかく連携が大切です」との穏やかな中にも信念に満ちた言葉が心に響きました。

フードバンクいるまも地域の皆様に知っていただけるよう活動のネットワークを広げ、さらに連携をしていくことが大事だと学ばせていただきました。常に地元のことを大切に考えていただいていることに安心感を覚え、温かな時間をいただきました。

お忙しい中、お時間をいただきありがとうございました。



【入間市子育て応援自販機】